

**県内自治体初 ビジネスカジュアルスタイルでの勤務など
「三条市役所版働き方改革 2022」を実施**

「三条市役所版働き方改革 2022」を実施し、魅力的な職場づくりに取り組んでいます。若い方々から、働く場所として「選びたくなる三条市役所」とするとともに、職員の能力がより発揮できる職場環境とすることで、更なる市民サービスの向上につなげます。

【本件のポイント】

- 県内自治体初、ノーネクタイのビジネスカジュアルスタイルでの勤務など、「三条市役所版働き方改革 2022」を実施

【本件の概要】

1 通年ノーネクタイの実施

1月から、通年でネクタイを外し、ジャケットにシャツ、スラックスといったビジネスカジュアルスタイルでの働きやすい服装での勤務を県内の自治体で初めて導入しています。

これにより自由な発想、アップデートが求められている中、柔軟に思考し、フットワーク軽く動くことを目指しています。

2 文書管理・電子決裁システムの導入

1月から文書管理・電子決裁システムを導入し、ペーパーレス化と業務効率化を進めています。

これにより、起案や文書検索、廃棄などを行う職員の作業量が6割、用紙購入等に必要経費が3割それぞれ削減される見込みです。

3 100台デュアルディスプレイ化

デスクワークの職員を中心にパソコンのデュアルディスプレイ化し、作業効率の向上を図っています。現時点で100台設置し、今後は順次700台に増やす予定です。



4 時間や場所に捉われないリモートワークの推進

働く場所や時間に捉われない柔軟な働き方を実現するため、リモートワークを推進しています。消防と保育所を除く全部署において、窓口業務等に支障のないよう調整しつつ、育児や介護のみならず職員誰もが実施できることとしています。

5 男性職員の育児休業の更なる促進

男性職員の育児休業取得の促進を図り、ワークライフバランスの実現とともに、女性の活躍を応援しています。

	昨年度	今年度 (R3. 11. 30 現在)
男性の育児休業取得者数	1人	4人
男性の育児休業取得合計日数	6日間	343日間

職員への啓発活動により、30歳代以下の男性職員の6割が、子どもが生まれる際の育児休業の取得を希望しています。市では、希望する全職員の取得を推進しています。

【問合せ】三條市総務部人事課 人事係 松平

電話：0256-34-5518